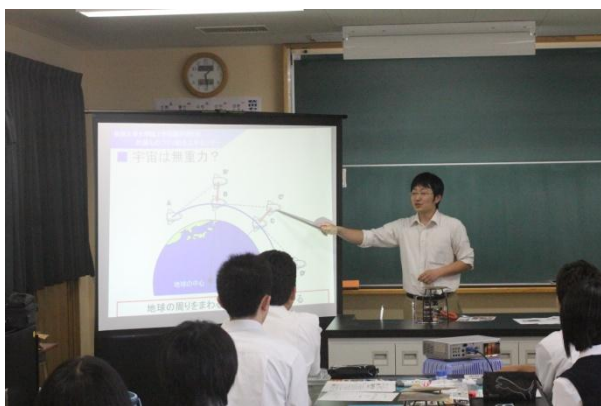




学校設定科目「宇宙研究 I A」でのモデルロケット学習

普通科2年生特別進学コース(理系)の2年A組では学校設定科目「**宇宙研究 I A**」(3単位)を実施しています。この科目では総合科学としての宇宙科学や宇宙工学などをはじめとして幅広く科学について学び、班ごとに課題研究を行い、研究発表します。

6月13日(金)に、秋田大学大学院の和田豊先生によるモデルロケットについての講義とモデルロケット製作・打上を行いました。



講義～ロケットの原理について～



モデルロケット製作



陸上競技場での打上(連続画像)

- ・モデルロケットの打上には市販のエンジン(A8-3)を使用しました。約4秒で90メートル程上昇し、パラシュートの代わりにストリーマをひらひらさせながら落下しました。
- ・やや風が吹いていたため、打ち上げたロケットは風上に向かって弧を描くように飛び、ロケットにおける風見鶏効果を実際に観察することができました。

モデルロケット打上の結果

今回の講義と製作・打上には科学部1年生3名も参加し、日本モデルロケット協会の第4級ライセンスを取得しました。内1名は第3級ライセンスも取得しました。

8月18日(月)に能代宇宙広場で行われるロケット甲子園(モデルロケットの全国大会)には科学部から2チーム(昨年度優勝の2年生チームと新入部員の1年生チーム)が参加し、国際大会出場を目指します。